

横断歩道橋 個別施設計画

2020年度版

中国地方整備局 道路保全企画G

目 次

1. 横断歩道橋の現状と課題	1
1) 横断歩道橋の施設数	1
2) 建設年次毎の横断歩道橋の施設数	2
2. メンテナンスサイクルの基本的考え方	2
1) 定期点検	2
2) 診断	3
3) 措置	4
4) 記録	4
5) 個別施設計画	4
3. 対策の基本方針	4
4. 横断歩道橋の状態	5
1) 令和元年度（2019）点検結果	5
2) 1巡目（平成26～30年度）点検結果	7
3) 変状の事例	8
4) 修繕の実施	8
5. 個別施設計画（2020版）の概要	9

別添①：中国地方整備局横断歩道橋点検計画・修繕計画（令和2年度）

1. 横断歩道橋の現状と課題

中国地方整備局が管理する横断歩道橋の数は、令和2年4月1日現在 233 施設あり、建設後の平均経過年数は約 42 年となります。

また、建設後 50 年を超えるものの割合は、現在、約 48%であるが、10 年後には約 71%、20 年後には約 81%となり、高齢化が急速に進んでいく状況となっています。

地整管内の横断歩道橋においても、主桁・横桁等の鋼部材へ「塗装の劣化」や「腐食」等の変状が確認され、定期点検による確実な状況把握(早期発見)、点検結果に基づく確実な対策(早期補修)が必要となっています。

施設事例写真



1) 横断歩道橋の施設数

中国地方整備局では、令和2年4月1日現在で233施設の横断歩道橋を管理しています。

県・政令市別横断歩道橋施設数

県(政令市)名	箇所数
兵庫県	0
鳥取県	20
島根県	38
岡山県	36
広島県	38
山口県	47
岡山市	24
広島市	30
計	233

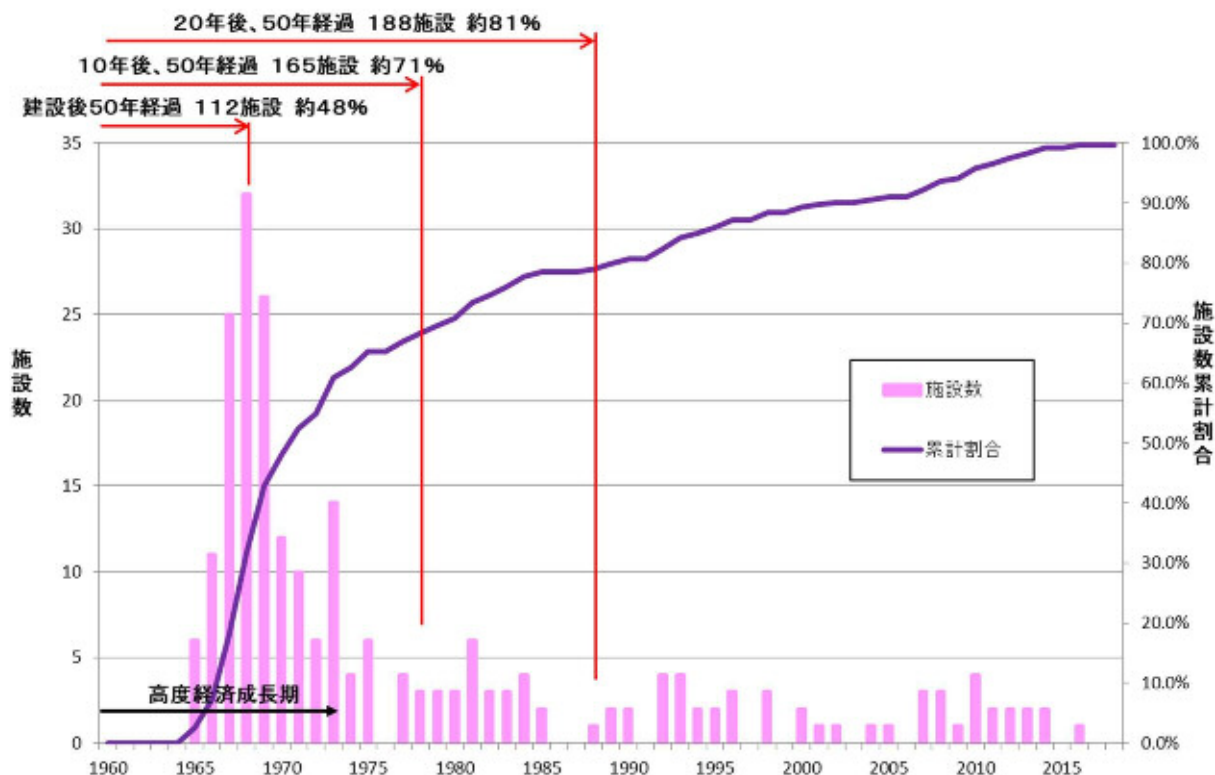
路線別横断歩道橋施設数

路線名	箇所数	路線名	箇所数
国道2号	87	国道188号	7
国道9号	52	国道190号	7
国道29号	1	国道191号	5
国道30号	9	国道317号	0
国道31号	7	国道373号	0
国道53号	22	国道375号	0
国道54号	17	姫路鳥取線	0
国道180号	14	尾道松江線	0
国道185号	5	合計	233

2) 建設年次毎の横断歩道橋の施設数

中国地方整備局が管理する横断歩道橋を建設年次で見ると、高度経済成長期に建設のピークがあり、全体の約6割にあたる144施設が建設されています。

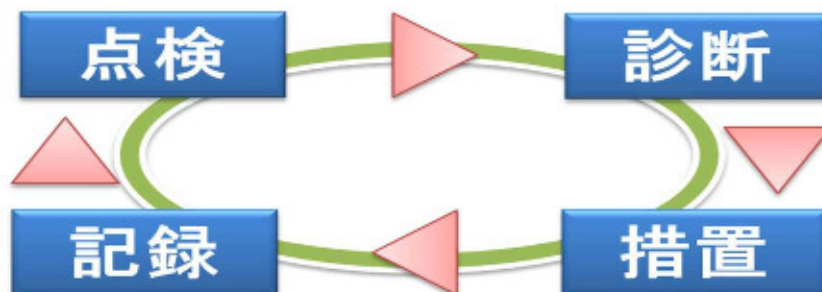
建設年次毎の施設数の推移



2. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

トンネルの老朽化対策を確実に進めるため、点検→診断→措置→記録→(次の点検)のメンテナンスサイクルを構築します。

また、点検・診断などの記録を反映させた「個別施設計画」を策定します。



1) 定期点検

(1) 定期点検は、「歩道橋定期点検要領(国土交通省 道路局 国道・防災課 H31.2)」に基づき、5年に1回の頻度で、近接目視等により実施することを基本とします。

(2) 初回点検は、原則、施設の供用開始後1年から2年の間に実施します。

横断歩道橋点検状況



点検は、近接目視に加え必要に応じて触診や打音等の非破壊検査を実施します。また、施設に添架されている照明等附属物本体や取付金具類の点検も実施します。

2) 診断

定期点検では、横断歩道橋の部材及び施設毎に、4段階の区分で健全性の診断を行います。

健全性の診断

診断区分	状 態
I：健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II：予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III：早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV：緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

また、施設の変状毎に下表の対策区分の判定を行います。

対策区分の判定

対策区分	定 義	診断区分
A	変状が認められないか、変状が軽微で補修を行う必要がない	I
B	状況に応じて補修を行う必要がある	
C 1	予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある	II
C 2	安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある	III
E 1	安全性の観点から、緊急対応の必要がある	IV
E 2	その他、緊急対応の必要がある	
M	維持工事に対応する必要がある	II
S 1	詳細調査の必要がある	-
S 2	追跡調査の必要がある	-

3) 措置

診断結果に基づき、道路の効率的な維持及び修繕が行えるよう措置を講じます。

4) 記録

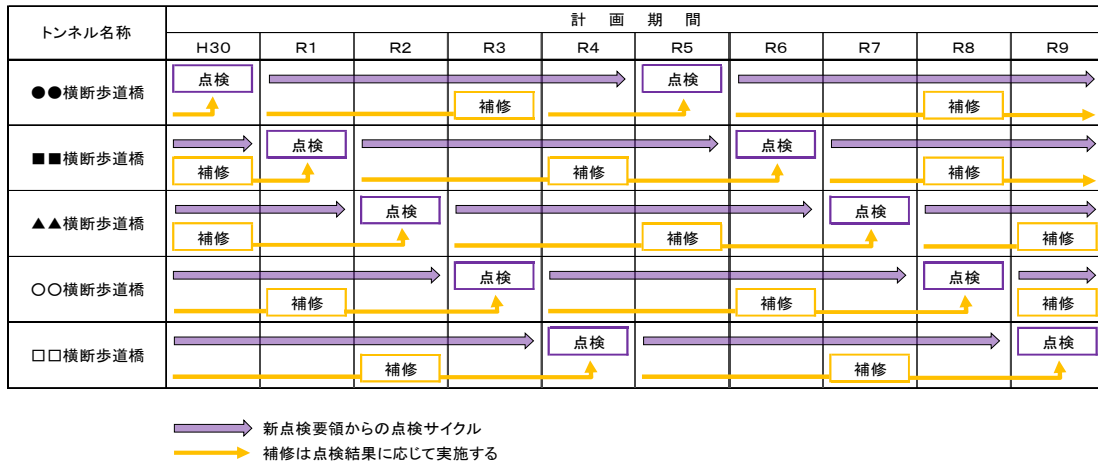
メンテナンスサイクルを確実に実施するために、定期点検及び診断結果、並びに措置内容等を記録し蓄積していきます。

5) 個別施設計画

「横断歩道橋個別施設計画」は、供用中の施設を対象とし、計画期間は5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるように10年間としています。

なお、定期点検により毎年新たに発見される変状に対しては、毎年見直し（フォローアップ）を実施します。

点検計画のイメージ



3. 対策の基本方針

対策区分に基づき、道路の効率的な維持及び修繕が行えるよう、下表の措置を講じることが基本とします。また、対策の優先順位は損傷度や路線の重要度などを総合的に判断します。

対策区分	措 置
B	状況に応じて補修
C 1	損傷発見後、4年以内(次回定期点検まで)に本対策を実施
C 2	
E 1	応急対策を行った上で、損傷発見後、1～2年以内に本対策を実施
E 2	
M	遅くとも次年度までに措置
S 1	必要となる詳細調査を次年度までにまでに実施し、対策区分の再判定を行ったうえで、その判定区分に応じた措置を講じる
S 2	計画的に追跡調査を実施し、対策区分の再判定が可能と判断された段階で再判定を行ったうえで、その判定区分に応じた措置を講じる

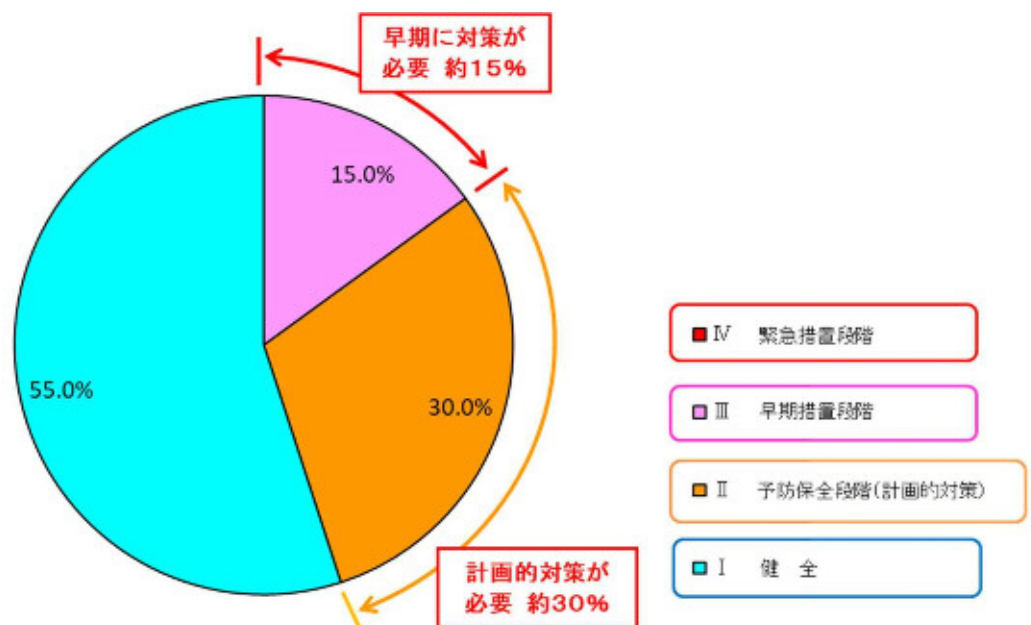
4. 横断歩道橋の状態

1) 令和元年度点検結果

令和元年度は 20 施設について定期点検を実施し、結果は以下のとおりです。

- ・ 判定区分Ⅳ（緊急に対策が必要） 該当なし
- ・ 判定区分Ⅲ（早期に対策が必要） 3 施設（約 15%）
- ・ 判定区分Ⅱ（計画的対策が必要） 6 施設（約 30%）
- ・ 判定区分Ⅰ（健全） 11 施設（約 55%）

令和元年度点検における判定区分



診断区分	
Ⅰ	健全
Ⅱ	予防保全段階：監視を必要とする状態
Ⅲ	早期措置段階
Ⅳ	緊急措置段階

令和元年度 横断歩道橋点検結果

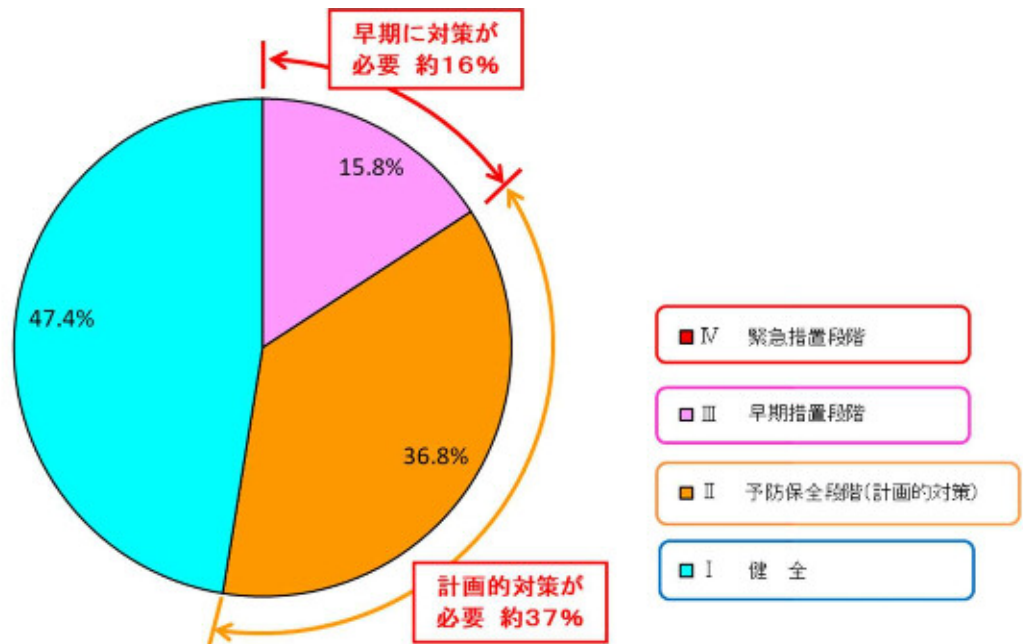
No	施設名(フリガナ)	路線名	完成年次 (西暦)	延長(m)	管理事務所名	行政区域		判定区分																																																																																
						都道府県名	市区町村名																																																																																	
1	長野横断歩道橋	ナガノウダンホトウキョウ	1965	14.0	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	I																																																																																
2	勝間第2横断歩道橋	カツマダニオウダンホトウキョウ	1970	19.5	山口河川国道事務所	山口県	周南市	II																																																																																
3	山田横断歩道橋	ヤマダオウダンホトウキョウ	2008	84.0	山口河川国道事務所	山口県	下松市	I																																																																																
4	長宗横断歩道橋	ナガムネオウダンホトウキョウ	1971	29.7	山口河川国道事務所	山口県	周南市	I																																																																																
5	風呂ヶ迫横断歩道橋	フロカサコウダンホトウキョウ	1970	34.7	山口河川国道事務所	山口県	周南市	II																																																																																
6	戸田横断歩道橋	ヘダオウダンホトウキョウ	2012	60.0	山口河川国道事務所	山口県	周南市	I																																																																																
7	富海横断歩道橋	トミオウダンホトウキョウ	1968	13.7	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I																																																																																
8	大道歩道橋	ダイドウホトウキョウ	1996	102.4	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I																																																																																
9	中土居横断歩道橋	ナカドイオウダンホトウキョウ	1971	13.8	山口河川国道事務所	山口県	下関市	III																																																																																
10	印内横断歩道橋	インナイオウダンホトウキョウ	1970	24.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	III																																																																																
11	唐戸横断歩道橋	1969	44.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	II	12	細江横断歩道橋	ホソエオウダンホトウキョウ	1968	26.8	山口河川国道事務所	山口県	下関市	I	13	竹崎第1歩道橋	タケサキダイイチホトウキョウ	1995	92.7	山口河川国道事務所	山口県	下関市	I	14	愛宕横断歩道橋	アヲオウダンホトウキョウ	1967	15.4	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	I	15	室積横断歩道橋	ムロヅミオウダンホトウキョウ	1967	25.0	山口河川国道事務所	山口県	光市	II	16	恋ヶ浜歩道橋	コイガハマホトウキョウ	1990	160.9	山口河川国道事務所	山口県	下松市	I	17	松山通り横断歩道橋	マツヤマドオリオウダンホトウキョウ	1966	60.7	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	II	18	山村横断歩道橋	ヤマムラオウダンホトウキョウ	1968	51.2	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	I	19	上新地横断歩道橋	カミンチオウダンホトウキョウ	1967	23.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	II	20	安岡横断歩道橋	ヤスオカオウダンホトウキョウ	1968	18.7	山口河川国道事務所	山口県	下関市	III
12	細江横断歩道橋	ホソエオウダンホトウキョウ	1968	26.8	山口河川国道事務所	山口県	下関市	I																																																																																
13	竹崎第1歩道橋	タケサキダイイチホトウキョウ	1995	92.7	山口河川国道事務所	山口県	下関市	I																																																																																
14	愛宕横断歩道橋	アヲオウダンホトウキョウ	1967	15.4	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	I																																																																																
15	室積横断歩道橋	ムロヅミオウダンホトウキョウ	1967	25.0	山口河川国道事務所	山口県	光市	II																																																																																
16	恋ヶ浜歩道橋	コイガハマホトウキョウ	1990	160.9	山口河川国道事務所	山口県	下松市	I																																																																																
17	松山通り横断歩道橋	マツヤマドオリオウダンホトウキョウ	1966	60.7	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	II																																																																																
18	山村横断歩道橋	ヤマムラオウダンホトウキョウ	1968	51.2	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	I																																																																																
19	上新地横断歩道橋	カミンチオウダンホトウキョウ	1967	23.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	II																																																																																
20	安岡横断歩道橋	ヤスオカオウダンホトウキョウ	1968	18.7	山口河川国道事務所	山口県	下関市	III																																																																																

2) 平成26～30年度点検結果

平成26～30年度に実施した234施設の点検結果は以下のとおりです。

- ・判定区分Ⅳ（緊急に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅲ（早期に対策が必要） 37施設（約16%）
- ・判定区分Ⅱ（計画的対策が必要） 86施設（約37%）
- ・判定区分Ⅰ（健全） 111施設（約47%）

平成26～30年度点検における判定区分



診断区分	
Ⅰ	健全
Ⅱ	予防保全段階：監視を必要とする状態
Ⅲ	早期措置段階
Ⅳ	緊急措置段階

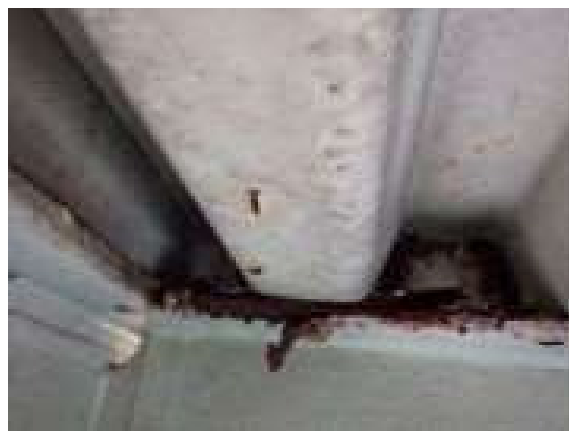
3) 変状の事例

令和元年度までの点検で、以下に示すような変状が確認されています。

①主桁部の腐食(防食機能の劣化)



②横桁部の腐食(防食機能の劣化)



③床版部デッキプレートの腐食



④床版部の漏水



⑤階段蹴上げ部の腐食



⑥排水樋部の腐食



4) 修繕の実施

対策の優先順位は点検結果に基づく損傷度や路線の重要度などを総合的に判断し、補修・補強に取り組んでいます。

なお、対策方法は、変状の状況を十分に把握し選定するとともに、その範囲・規模については、対策を満足する範囲で経済性を考慮し決定します。

5. 個別施設計画（2020 版）の概要

個別施設の、定期点検と修繕の予定時期は以下のとおりです。

なお、本計画は、今後実施する定期点検結果に基づき毎年度見直しを行います。

1) 定期点検計画

定期点検は、5年に1回の頻度で確実に実施する予定です。

点検計画	定期点検(横断歩道橋数)									
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
		25	7	105	98	20	38	57	47	69

2) 修繕計画

平成27～令和元年度の定期点検診断結果と修繕計画は、次表のとおりです。

定期点検で診断区分「Ⅲ」以上と判定された施設は全て本対策を行うとともに、「Ⅱ」と判定された施設も予防保全の観点から本対策を行い、令和4年度までに全てを完了させる予定です。

診断区分	施設数	～H30 修繕(措置)済	修繕計画(横断歩道橋数)					計
			R1済	R2	R3	R4	R5	
Ⅳ								
Ⅲ	40	3	1	13	19	4		37
Ⅱ	90		16	15	31	28		90
Ⅰ	102			1	3			4
計	232	3	17	29	53	32		131

上表の内、平成30年度の定期点検診断結果と修繕計画は、次表のとおりです。

診断区分	施設数	～H30 修繕(措置)済	修繕計画(横断歩道橋数)					計
			R1済	R2	R3	R4	R5	
Ⅳ								
Ⅲ	3					3		3
Ⅱ	6				1	5		6
Ⅰ	11							
計	20				1	8		9

※修繕計画は予算措置状況等に応じて見直すことがあります。

中国地方整備局 横断歩道橋点検計画・修繕計画(令和2年度)

※1 判定区分 I:健全、II:予防保全段階、III:早期措置段階、IV:緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工種を記載している。また、設計中の施設も含まれることがあります。

Table with 20 columns: No, 施設名, 路線名, 完成年次, 橋長, 幅員, 管理事務所名, 都道府県名, 市区町村名, R1年度までの実績, 点検計画, R2年度以降の予定, 1項目点検. It lists various bridge inspection and maintenance plans across different regions like Chugoku, Tokushima, and Kagawa.

中国地方整備局 横断歩道橋点検計画・修繕計画(令和2年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工種を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

Table with columns for No., 施設名, 路線名, 完成年次, 橋長, 幅員, 管理事務所名, 都道府県名, 市区町村名, R1年度までの実績, 点検計画(修繕計画), R2年度以降の予定, 1項目点検. Rows include bridge details like '十日市横断歩道橋(新橋)', '当新田横断歩道橋(新橋)', etc.

中国地方整備局 横断歩道橋点検計画・修繕計画(令和2年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工種を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

Table with columns for No, 施設名, 路線名, 完成年次, 橋長, 幅員, 管理事務所, 都道府県名, 市区町村名, R1年度までの実績 (点検結果, 点検年度, 主な措置内容), 点検計画(○)・修繕計画(●) (H26-H30, R1-R5), R2年度以降の予定 (※2 講ずる措置の内容), and 1. 注目点検 (点検結果, 点検年度, 橋長, 幅員, 管理事務所, 都道府県名, 市区町村名).

中国地方整備局 横断歩道橋点検計画・修繕計画(令和2年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工種を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

No	施設名		路線名	完成年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理事務所名	都道府県名	市区町村名	R1年度までの実績		点検計画[○]・修繕計画[●]										R2年度以降の予定		1項目点検					
	橋断歩道橋名称	アビダ								点検結果		主な措置内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (H31)	R2 (H32)	R3 (H33)	R4 (H34)	R5 (H35)	※2 講ずる 措置の内容	点検結果					
										点検年度	橋断歩道橋の 点検状況													点検年度	橋断歩道橋の 点検結果				
210	印内横断歩道橋	インナイウダシホトウキョウ	国道9号	1970	24.5	1.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和1年度	III					○											塗装塗替工 当板補強工	H29年度	I
211	外浦横断歩道橋	ソウラウダシホトウキョウ	国道9号	1968	30.9	2.3	山口河川国道事務所	山口県	下関市	平成29年度	II					○											橋面防水工	H29年度	II
212	唐戸横断歩道橋	カシウダシホトウキョウ	国道9号	1969	44.5	2.3	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和1年度	II					○											アンカーボルト交換 当板補強工	H29年度	I
213	細江横断歩道橋	ホソエウダシホトウキョウ	国道9号	1968	26.8	1.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和1年度	I					○											—	H29年度	I
214	竹崎第1歩道橋	タケサキダイイチホトウキョウ	国道9号	1995	92.7	2.3	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和1年度	I					○											—	H29年度	I
215	愛宕横断歩道橋	アヲカウダシホトウキョウ	国道188号	1967	15.4	1.5	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	令和1年度	I					○											—	H29年度	I
216	恵比須横断歩道橋	エビスウダシホトウキョウ	国道188号	1968	17.5	1.5	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
217	海士路横断歩道橋	ミヅウダシホトウキョウ	国道188号	1967	13.4	1.5	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	平成29年度	III					○											塗装塗替工	H29年度	III
218	釜積横断歩道橋	カシマキウダシホトウキョウ	国道188号	1967	25.0	1.5	山口河川国道事務所	山口県	光市	令和1年度	II					○											塗装塗替工 橋面防水工	H29年度	I
219	戸仲横断歩道橋	ウラナウダシホトウキョウ	国道188号	1967	19.3	1.5	山口河川国道事務所	山口県	光市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
220	淡江横断歩道橋	アヲシウダシホトウキョウ	国道188号	1967	19.3	1.5	山口河川国道事務所	山口県	光市	平成29年度	III					○											附属物補修工	H29年度	III
221	志ヶ浜歩道橋	シガハマホトウキョウ	国道188号	1990	160.9	2.5	山口河川国道事務所	山口県	下松市	令和1年度	I					○											—	H29年度	I
222	壱生横断歩道橋	ヒツウダシホトウキョウ	国道190号	1970	13.5	1.5	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	平成29年度	III					○											鋼桁補強工 塗装塗替工	H29年度	III
223	神田横断歩道橋	シノデンウダシホトウキョウ	国道190号	1969	22.4	1.5	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
224	松山通り横断歩道橋	マツヤマトウリウダシホトウキョウ	国道190号	1966	60.7	1.5	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	令和1年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	I
225	大沢横断歩道橋	オオサウダシホトウキョウ	国道190号	1971	45.2	1.5	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
226	常盤横断歩道橋	トキウダシホトウキョウ	国道190号	1970	48.5	1.9	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
227	山村横断歩道橋	ヤマムラウダシホトウキョウ	国道190号	1968	51.2	1.5	山口河川国道事務所	山口県	宇部市	令和1年度	I					○											—	H29年度	I
228	岡屋横断歩道橋	オカヤウダシホトウキョウ	国道190号	1975	98.0	2	山口河川国道事務所	山口県	山口市	平成28年度	II					○											ひびわれ補修工 塗装塗替工	H29年度	II
229	上新地横断歩道橋	カシマキウダシホトウキョウ	国道191号	1967	23.5	2.2	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和1年度	II					○											塗装塗替工 断面修復工	H29年度	I
230	筋川横断歩道橋	スジガウダシホトウキョウ	国道191号	1968	18.2	1.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
231	安岡横断歩道橋	ヤスオカウダシホトウキョウ	国道191号	1968	18.7	1.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和1年度	III					○											掛り部材補強	H29年度	I
232	小串横断歩道橋	オグサウダシホトウキョウ	国道191号	1969	28.3	1.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	平成29年度	II					○											塗装塗替工	H29年度	II
233	越ヶ浜横断歩道橋	コシガハマウダシホトウキョウ	国道191号	1969	18.0	1.5	山口河川国道事務所	山口県	萩市	平成29年度	III					○											塗装塗替工、 橋面防水工	H29年度	III